

2025年度 入学前特別講座 I「ライティング講座」報告書

「ライティング講座」は、入学前講座1日目（2025年2月12日実施）に行われ、69人が受講しました。講座の流れとして ①「アカデミックライティング」という講義 ②書くということ ③アクティビティ「要約し、問いを立てる」の3本を柱としました。特に「要約し、問いを立てる」というアクティビティを入れることで、基本である読解力について考える構成にしました。

受講後のアンケートを紹介します。（一部抜粋）

- ・書ききることはできなかったけど、文章を読んで現状を知ることができたし、それを周りと話し合うことで共感や意見を持つことができた。
- ・要約をして、内容を整理することで自分の関心のあるものを見つけやすくなると分かった。また、自分は文章を書くことが苦手なので、これからたくさん時間があるので、今日の先生のおすすめの本から読書を進めていきたい。
- ・実際に長文を要約して、課題点をグループで話し合うのがよかった。
- ・読解力が足りないなど改めて実感しました。入学後にライティングセンターをたくさん利用して文章を書くように頑張っていきたいと思いました。
- ・ライティング講座に参加して、今まで自分たちがやってきた作文や小論文と、これから大学に入学してから書いていくレポートや論文との違いについて理解することができた。
- ・自分はレポートや論文など長い文章を書くのは苦手なのだが、講座を受けて卒論に向け少しずつ頑張ろうと思えた。
- ・これまでとは違うルールで文章を書くことが増えてくるので、しっかりそれを教えてくれる講義があるのにほっとしました。また、交流する時間のときは自分と同じ文章を読んだ人でも違うところに注目をする人や興味を持つ人がいたので、面白いなと感じました。
- ・初めてでわからないところがあったけど、チューターの人が声かけてくれてレポートについて話してくれた。
- ・小論文とはまた違った形で自分なりの「問い」を立て、それについて深掘り、探求していくものがれおーとなんだと知ることができた。
- ・要約する上で大切なことや自身の問いを持っていくことの大切さがわかってよかった。
- ・論文とか大学入ってから不安なことだったので入学前から論文の書き方や小論文との違いを知れたのはとてもよかった。
- ・小論文とレポートの違いに驚いたことや、問いを立てることの難しさなどを感じました。グループ活動で、他の人の意見や問いを知ることができたのでよかったです。



受講後のアンケートと講座に対する評価（よかった63.8%、わりとよかった30.4%、計94.2%）から、入学前教育の目的である「基礎学力向上は目標設定と学習習慣が重要」「大学生活への不安解消」「学びのコミュニティーづくり」は達成されたものと考えています。また、グループで活動する時間を設けることで、他者との聴き合いからの学びを見ることができたことから、講義と演習という授業スタイルを継続していこうと思います。今回ライティングセンターのチューターの皆さんに参加してもらいましたが、アクティビティの際の声掛け、ライティングセンターの説明を行うことで受講生の入学後の安心感に繋ぐことができました。